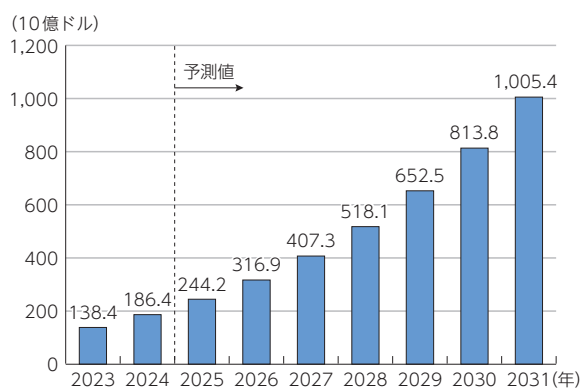


第9節 AIの動向

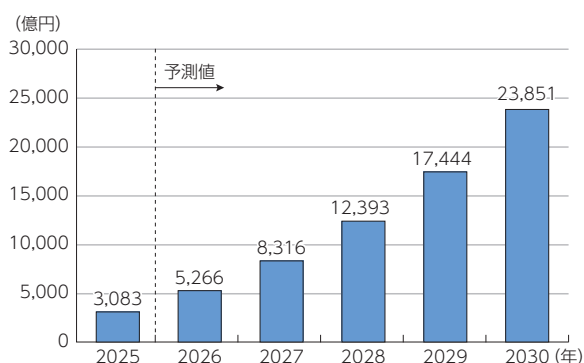
1 市場概況

世界のAI市場規模は、2025年には2,442億ドル、2031年には1兆54億ドルまで拡大すると予測されている（図表Ⅱ-1-9-1）。日本のAIプラットフォーム市場規模^{*1}は、2025年に3,083億円となっており、今後も成長を続け、2030年には2兆3,851億円まで拡大すると予測されている（図表Ⅱ-1-9-2）。

図表Ⅱ-1-9-1 世界のAI市場規模の推移及び予測



図表Ⅱ-1-9-2 日本のAIプラットフォーム市場規模



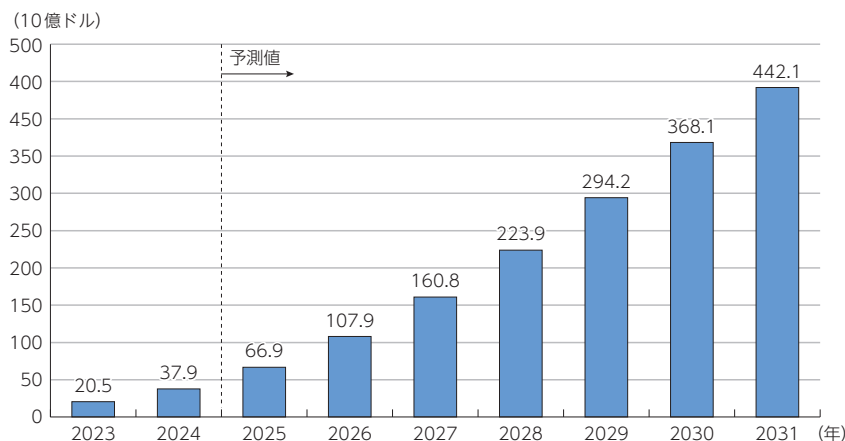
(出典) IDC Japan, 2026年3月「国内AI／データ プラットフォームソフトウェア市場予測、2026年～2030年」(JPJ53497226) を基に作成

また、AIの社会実装が進んでおり、文章、画像、音声、動画などをAIが生成する、いわゆる生成AIが注目されている。世界の生成AI市場は、2024年の379億ドルから、2025年には669億ドル（AI市場全体の27.4%）、2031年には4,421億ドル（同44.0%）まで拡大すると予測されている。ChatGPTが2022年に公開されて以降、Gemini、Microsoft Copilot、Claudeなど数多くのモデル・サービスが登場し、バージョンアップを繰り返しつつ、精度が向上している。それに伴って用途や分野も拡大し、企業活動の様々な領域で活用されるようになってきている。また、設定した目標に向けて自律的に動作するAIエージェント^{*3}の発展・普及も市場拡大を後押しするとみられる。（図表Ⅱ-1-9-3）。

^{*1} AIプラットフォームとは、AIライフサイクルソフトウェア、AIソフトウェアサービス、サーチアンドナレッジディスカバリーソフトウェアの3つのセグメントで構成されている。

^{*2} <https://www.statista.com/forecasts/1474143/global-ai-market-size/>

^{*3} 人の介入なしに特定のタスクを自律的に実行するAIシステム

図表Ⅱ-1-9-3 世界の生成AI市場規模の推移及び予測^{*4}(出典) Statista (2026年2月10日取得データ) を基に作成^{*5}

2 AIを巡る各国等の動向

AIに関する研究は世界各地で行われている。AIRankingsでは、論文数などを基に研究をリードする国や企業・大学等が公表されている。国別では、米国、中国、英国、ドイツの順となっており、日本は近年10～12位となっている。

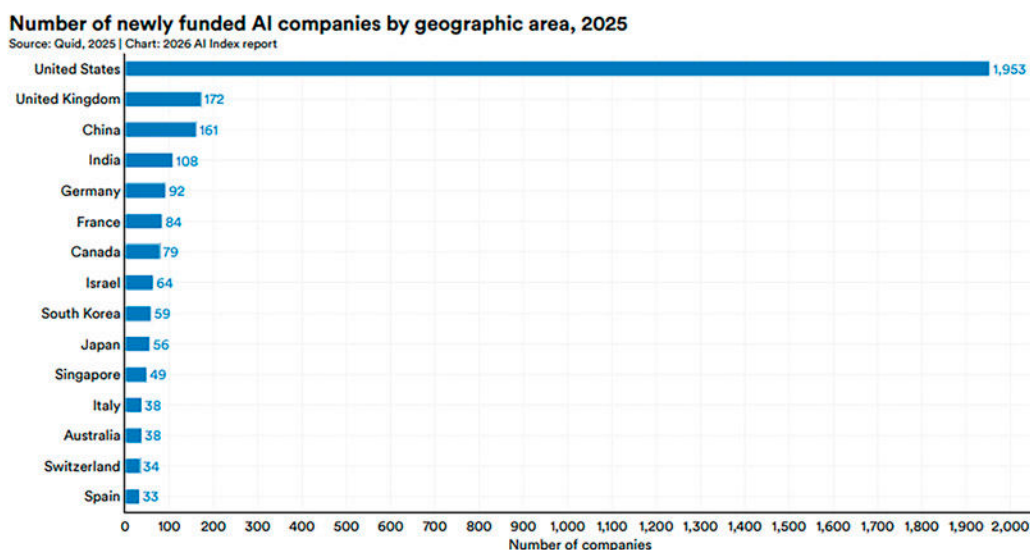
関連データ 国別AIランキング (Top15) の推移

出典：AIRankings (2026年1月27日取得データ) を基に作成
URL：<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r08/html/datashu.html#f00262> (データ集)



AI関連企業への投資も活発化しており、スタンフォード大学が公表した報告書「Artificial Intelligence Index Report 2026」によれば、2025年に新たに資金調達を受けたAI企業数は、米国が1,953社で1位、英国が172社で2位、日本が56社で10位となっている (図表Ⅱ-1-9-4)。

図表Ⅱ-1-9-4 新たに資金調達を受けたAI企業数 (国別・2025年)

(出典) Stanford University 「Artificial Intelligence Index Report 2026」^{*6}

^{*4} 生成AI市場には、組織が生成AIアプリケーションを開発および展開できるようにするソフトウェア、ハードウェア、サービスが含まれる。

^{*5} <https://www.statista.com/forecasts/1449838/generative-ai-market-size-worldwide>

^{*6} https://hai.stanford.edu/assets/files/ai_index_report_2026.pdf